



7月号

三木高大

自治会新聞

発行 行 三木市高齢者大学学生自治会
 発行責任者 自治会会長 立石 勲
 編集担当者 2年1班 八木 義明
 2年5班 小阪 信之
 発行日 平成27年7月14日

No.113

7月の教養講座から

「地方創生」によるまちの発展
 ～豊かなくらしをめざして～
 講師：三木市長 藪本 吉秀 様

冒頭より、市長の熱い思いが、ひしひしと感じられる講義で、「三木市」の県内での位置付けから、説明が始まった。

我々、高齢者にとって最も重要な「医療介護」が、県内1位。「出産子育てしやすい街」が、県内2位。経済面でも、県内中位となっており、現状は、非常に「住みよい街」とランク付けされている。一方、将来に渡りこの状態が維持できるのかが最大の問題であることを、データを駆使して熱弁をふるわれた。

「人口推移」は現在の約8万人から、45年後には約4万人と半減し、「市」として存続できる最低ラインの「5万人」を大幅に割り込む見込みと推計される。この差の1万人を、いかにして増やすか「総合戦略」の具体案として「5つの重点施策」を提示された。

- ① 高速道 IC 周辺での大型商業施設誘致
- ② グリーンピア三木のシニアビレッジ構想
- ③ 緑が丘の再生
- ④ ゴミ処理システム構築を柱とした「エコタウン」推進
- ⑤ 神鉄栗生線存続及び活性化問題

いずれの項目も、莫大な費用と時間が掛り、即効性は期待薄だと思われるものの、三木市の将来を考えた時には、直ぐにも一歩を踏み出す事が必須であると、実感させられた有意義な講座でした。



2年2班 荻田 俊一

意見発表会のお知らせ

と き：7月29日（水）午前10時から
 ところ：まなびの郷みずほ 体育館

各学年の代表者が意見を発表する「第24回意見発表会」を7月29日（水）午前10時から、まなびの郷みずほ体育館で開催します。今年の発表者は、次の8名の皆さんです。（敬称略）

- 【1年】3班 中島ユミ子、3班 廣田 重宣
- 【2年】5班 小阪 順子、5班 古谷 俊彦
- 【3年】3班 宮下 尚也、4班 谷口恵美子
- 【4年】4班 奥園 愛子、4班 三木 清



長い人生において経験してきたこと、学んできたこと、またこれからやってみたい夢などを発表していただきます。1人5分程度の発表となりますが、皆さんの原稿もほぼ出来上がり、最終調整をされているようです。「舞台上上がるとドキドキするだろうね。みんなの前でどれだけ言えるかな、こんなことも聞いてほしいね」と心配しながらも一生懸命です。今年も、きっとすばらしい発表会になることでしょう・・・お楽しみに！

教務主任 井上 達夫

学年通信 (1年生)

爽やかな響きの《まなびの郷みずほ》。高大の入学に際し、穏やかな生活を期待して一步を踏み出しました。

とおーい昔の入学式の雰囲気を感じ、日頃味わうこと

のなかった緊張感のある3か月でした。色々な人生経験の仲間が一同に集まり、右往左往、学年・班としての団結力はこれから培われるものと思います。

クラブ活動、グラウンドゴルフ大会、特に春季研修旅行は全校生の親睦が深まり、意義あるものでした。大移動でもトラブルもなく、さすがに実行委員会の方々が綿密に計画された高大の研修と感動しました。一方、驚くエピソード。静かな行儀良い我が学年のバスに、突如4年生の盛り上げ青年団が乗車して来ました。想像を絶する車中の賑わい、先輩はありがたいものですね。

1年生も行事を重ねる度、笑い声も冗談も飛び交い、一步一步、仲間意識も人間関係も太い絆で結ばれるものと思います。

入学後間もない5月14日、女子会を開催し、ごちそうを前に和気あいあいと親睦を深めました。男性軍も今に手腕を発揮し、楽しく賑やかにリードしてくれるものと期待しております。上級生の皆様よろしくお願ひいたします。

私たちも、諸先輩に負けないう、バスの中で「高校三年生」の替え歌を合唱しました。



♪希望を大きく 入ったからは
夢が羽ばたく人生に あ〜あ〜〜高大一年生
我ら 若く元気で輪になって
想い出重ねよう シープ 39

1年2班 若林 昭子

人物紹介

「継続は力」歩け歩け1億歩

2年3班 板東 和己氏

万歩計の計測 1億歩を目標に、毎日歩き続ける2年3班の板東和己氏を紹介します。

定年退職を期に、それまで通勤に要していた時間の活用を模索。雌岡山への毎日登山を思いついて始められ、現在も山上で名前を書くのを楽しみに、無理をせずにマイペースで継続中。

平成18年から計測を開始して以来、歩行数は6,400万歩。午前3時に自宅を後にして、ひたすら歩く。午前7時半の帰宅時には、2万6千歩を計測。昼間も極力徒歩で行動して、1日の目標は3万歩。平成30年には1億歩に到達の見通し。「東京オリンピックまでには…」の夢も叶いそうなので、張り切って挑戦中。

目指すところは「健康第一・万年青年の心意気で、充実した生活を送ること」。身体に少しずつ負荷をかけて、鍛える気持ちが重要。「継続は力」が元気の源。

1億歩を達成すれば2億歩へ。更なる向上心で挑戦し続ける氏に、エールをお送りする。

加えて、(財)日本ボールルームダンス連盟地域指導員4級を修得のほか、パソコン教室のアシスト・社交ダンス・兵庫県うれしの生活創造応援隊OB会・ひょうごラジオカレッジ三木友の会等々、多くの地域活動にも参加・ご活躍されています。

取材：2年1班 八木 義明



自治会からの報告

みっきい夏まつりの案内

今年も下記要領にて、みっきい夏まつりが開催されます。昨年に引き続き東京ディズニーリゾート・スペシャルパレードが実施されます。花火も勿論あります。



実施日 平成27年7月25日(土) [予備日 7月26日(日)]

開会予定 午後3時から [花火打ち上げ 午後8時から]

場所 兵庫県立三木総合防災公園

高大からは、大道芸と太極拳の両クラブの皆さんが、ステージ出演されます。

また、みっきい夏まつりの翌日に行われる会場跡の清掃に、今年もボランティアとして参加します。

清掃活動に参加の方は、7月26日(日)午前7時に、防災公園ビーンズドーム側駐車場に集合してください。多数の参加をお願いします。

みずほ交流キャンプの案内

今年も、まなびの郷みずほ活用連絡会主催の、みずほ交流キャンプが実施されます。

細川町・口吉川町の小学生・中学生約50名が、相互理解、自主性、協調性、主体性などの育成を基本としながら、生きる力を野外活動・集団生活で養う事を目的として交流します。

高大としては、写真・グラウンドゴルフ・大道芸・水墨画・クックの各クラブの皆さんがボランティアとして参加し、子供たちの思い出づくりのお手伝いをさせていただきます。

日程 平成27年8月4日(火) 日帰り

平成27年8月4日(火)～5日(水) 1泊2日

場所 まなびの郷みずほ

広報委員会総会の報告

従来、IT委員会と呼ばれていた委員会が、平成27年度自治会総会において広報委員会に名称が変更され、第1回目の委員会総会が6月6日(土)、研修室2において自治会役員・自治会新聞編集委員など16名の参加のもとで開催しました。

自治会新聞・ホームページ・パワーポイントの各委員会から、現状と作成過程等の報告を受け、今後の自治会広報活動への取組姿勢を確認しました。

皆さんに協力して頂きました「自治会新聞アンケート」は、現在、結果を集約中です。

交流グラウンドゴルフ大会の中止

自治会新聞6月号で案内しておりました、6月20日(土)に開催が予定されていた親善交流グラウンドゴルフ大会は、天候不順、グラウンドコンディション不良の為中止になりました。各学年から選抜された選手・審判員の皆さんは、活躍の場を失われ残念な思いをされたことでしょう。秋季に再度同大会が開催予定ですので、出場をお待ちしています。

自治会会長 立石 勲

ク ラ ブ 紹 介

短 歌 ク ラ ブ

短歌クラブは、平成22年に創部されました。

講師は高大19期生の先輩であり、短歌雑誌「丹生」の代表者兼貞靖行先生です。

平成27年度は、「短歌クラブに入って31文字で日記を付けてみませんか？」の呼びかけに2人の1年生と1人の在校生が仲間入りしてくれました。

新入生のみなさんは、最初から思い思いの作品を提出され、私たちも大いに刺激されました。

詠草（歌の下書き）は、活動日までにメールで先生に送るか、短歌クラブのトレーに入れるか、いずれかの方法で事前に提出します。活動日に「ここはこの言葉より、こういう風に表現した方がいいのでは？」と優しく訂正していただけます。色々な表現方法について、お茶を飲みながら楽しく教わります。また、各自の詠草の寸評とは別に、古典文学の解説もとても素敵です。

活動日は、月1回、原則2回目の登校日です。

どうぞ一度見学にいらしてください。研修室4でお待ちしています。

短歌クラブ部長 4年5班 澤 比佐子



民 謡 踊 り ク ラ ブ

民謡踊りは、古くから日本各地に受け継がれた伝統的な民謡を、その独特なリズムに振付けたものです。民謡踊りクラブはこれらの踊りを習得し、踊りを通して地域との交流、クラブ員の親睦を図っています。

若柳有利先生のご指導のもと、部員21名、気軽に楽しく練習しています。練習の時は、自由な服装で、一度は聞いたことのあるその土地その土地の素朴な思いを、私達が踊りで表現できるよう取り組んでいます。

ボランティア活動に力を入れており、老人ホームや敬老会の催し、そして、地域の盆踊り、病院への慰問に出かけ、大変喜んでもらっています。

また、大学祭を始め、ゆかた会やカラオケクラブの発表会の友情出演等を行い、学内や身近な方々との融和も進めています。

第2金曜日と第4金曜日の午後1時から3時、第3月曜日の午前10時から12時は自主練習ですが、利便性のある福祉会館（市民活動センター）を拠点にしています。

民謡踊りは姿勢・リズム感・創造力を養うこともでき、健康にもすごくよいようです。民謡踊りクラブで私たちと一緒に踊りませんか。お待ちしております。

民謡踊りクラブ部長 4年3班 市来 邦子

